

2020年 鳥羽市の観光状況

三重県議会会場

しんわ千季 戸田家
代表取締役社長 寺田 順三郎

1

目 次

- (1) 2020年新型コロナウイルス禍の鳥羽市の観光客動向
 - ① 鳥羽市の宿泊施設数
 - ② 2020年・2021年 発令事項と観光支援策
 - ③ 戸田家と鳥羽市内施設の宿泊で見る推移と傾向
 - (イ) 地域別・個人グループ別の変化
 - (ロ) 修学旅行における地域の変化
 - (ハ) 戸田家における支援策による効果……宿泊売上と宿泊人数と単価の推移
 - (ニ) 戸田家における2月～11月の予約状況の推移
- (2) 2020年・2021年の年末年始の実状と今後の観光
 - ① 12月13日GoTo停止 発表後の予約状況の推移(12月～)
 - ② 2020年年末から翌年年始にかけての状況
 - ③ 2021年の観光の変化と志向
- (3) 国、県、市による支援策への要望

2

(1) 2020年新型コロナウイルス禍の鳥羽市の観光客動向

① 鳥羽市の宿泊施設数 (うち温泉利用施設54施設 入用税 150円) 令和2年現在
 上段 収容人員数 下段 件数

	政府登録		日本旅館協会		普通旅館・ホテル	民宿	ペンション	保養所	合計
	ホテル	旅館	ホテル	旅館					
鳥羽	450	2,150		30	134				2,764
	2	6		1	2				11
小浜	389	260			757	56			1,462
	1	1			5	2			9
安曇島	1,095		535	100	2,997	45	32	65	4,869
	1		2	1	9	2	2	1	18
今浦					53				53
					3				3
本浦		124			511	24			659
		1			3	1			5
石鏡		120		356	154	15			645
		1		2	3	1			7
国崎					142	67			209
					4	4			8
相差	350	424	200	240	644	1,011			2,869
	1	2	1	2	17	34			57
畔蚶					160	78			238
					3	3			6
坂手						15	20		35
						1	1		2
桃取					30				30
					1				1
管志				60	122	25			207
				1	2	1			4
和具				160	200	30			390
				1	5	1			7
菅島					70	25			95
					2	2			4
神島					25	10			35
					1	1			2
合計	2,284	3,078	735	946	5,999	1,401	52	65	14,560
	5	11	3	8	60	53	3	1	144

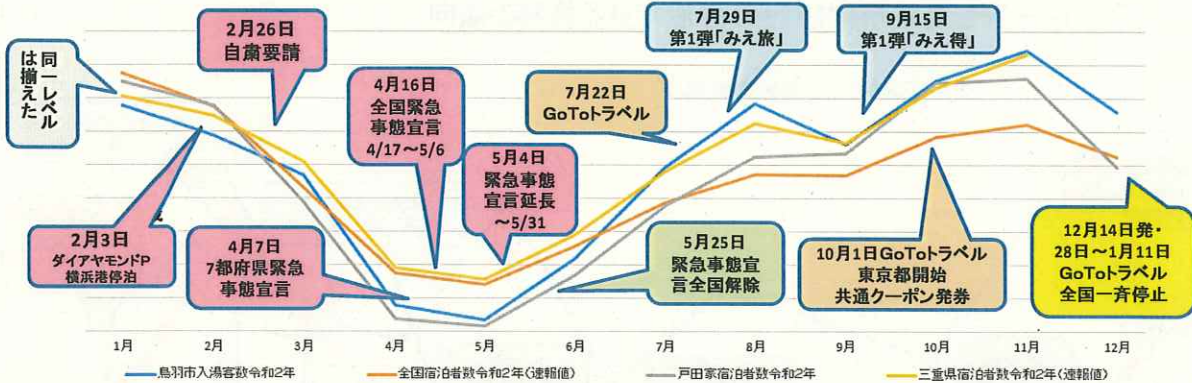
* 鳥羽の宿泊施設の年間収容者数は
 $14,560 \times 365 = 5,314,400$ 人

(備考)
 政府登録ホテル・旅館、国際観光旅館連盟、日本観光旅館連盟に重複して該当する場合は、左の項目を優先して計上している。

② 2020年-2021年 発令事項と観光支援策

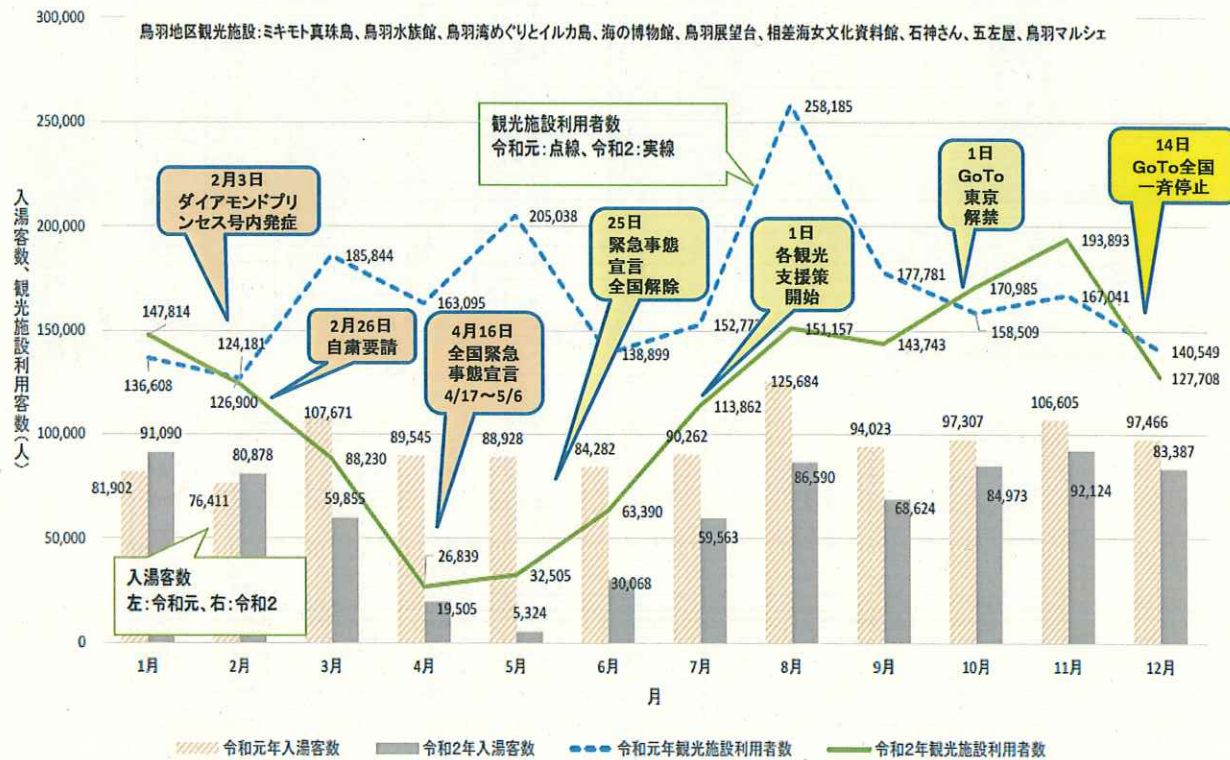
2020年及び2021年 新型コロナ感染拡大防止対策と観光支援策			自社状況(昨年比)							
年	月	日	付	内容	簡要・販売支援策	月	稼働状況	稼働人員	稼働売上	売上上
R2	1	6	実施日	原因不明肺炎発表		1	フル稼働	107.2	106.5	107.1
		14		国内第1号患者発表		2	フル稼働	95.1	97.7	95.4
	2	9		ダイヤモンドプリンセス号 横浜停船	船内感染	3	フル稼働	42.7	43.0	41.0
		26		自由要請発表	安倍首相より	4	13日間 (17日間休業)	5.7	4.8	4.9
	3	7	7日~5月6日	7都府県に緊急事態宣言	東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪府・兵庫・福岡	5	5日間 (26日間休業)	2.2	2.3	2.4
		16	4月17日~5月6日	全国 緊急事態宣言 発令	休業要請	6	25日間 (9日間休業)	21.9	22.8	20.7
	5	4		緊急事態宣言の延長	5月31日まで延長	7	29日間 (2日間休業)	62.5	67.1	61.3
		14		39県 解除発表		8	フル稼働	57.1	68.0	64.1
		15		三重県 解除発表		9	フル稼働	78.7	86.4	75.6
		21		関東1都3県・北海道以外解除		10	フル稼働	101.8	111.0	99.2
		25		全国解除	31日を前倒し	11	フル稼働	89.4	104.5	91.2
	6	19		19、6月18日までは移動自由		12	フル稼働	73.1	86.8	79.1
				県境の越境禁止解除		R3	29日間 (2日間休業)			
	7	1	7月1日~10月31日	鳥羽市2レジャー商品券		1	22日間 (6日間休業)			
		8	7月8日~8月7日	鳥羽市GoTo終了(終了日未定)	5000円×4名まで	2				
		21	7月29日~10月31日	第1弾「みえ旅2レジャー商品券」	三重県内 半額or15000円まで	3				
				(当初7月8日~の予定、更に変更して22日を前倒し)		4				
			7月22日~R3年1月31日	GoToラベル	1兆3500億円(1兆円を80%補助(35%倍)※共通権15%)	5				
	8	3	8月3日~16日	三重県「緊急警戒宣言」発令		6				
			10月17日~10月31日	第1弾の「みえ旅2レジャー商品券」追加	~三重県内	7				
		14	~8月31日	三重県「緊急事態宣言」延長		8				
	9	1		地域共通クーポン 乗客旅行子安を延期		9				
		7	9月15日~R3.1月11日	①「みえ得」ラベルクーポン第1弾~東海3県実施		10				
		25	10月1日~R3.1月11日	②「みえ得」ラベルクーポン第2弾~東海3県・大阪府・奈良・和歌山・滋賀・京都・兵庫		11				
	10	1		GoTo東京販売開始及びGoToイート開始(10月~)		12				
				地域共通クーポン 乗客旅行		R3				
		15	10月22日~R3.1月11日	③「みえ得」ラベルクーポン第3弾~全国		1				
	11	24		札幌・大阪への旅行禁止		2				
		27		札幌・大阪の出発旅行禁止		3				
	12	1		東京着の自粛及び高齢者の停止		4				
		14		東京都・名古屋市の旅行停止	停止に伴うキャンセル料補填	5				
		14		全国一斉GoTo停止発表	停止に伴うキャンセル料補填	6				
R3	1	7	1月8日~2月7日	緊急事態宣言(1都3県関東)		7				
		7	1月12日~2月7日	GoTo停止延長発表		8				
		13	1月19日~2月7日	緊急事態宣言追加(関西7府県)	合計11都府県	9				
		14		三重県緊急警戒宣言		10				
	2	2	2月7日を3月7日まで延長	10都府県緊急事態宣言延長	10都府県(栃木県除く)	11				
		4	2月7日を3月7日まで延長	三重県緊急警戒宣言延長		12				
		26		2月末で緊急事態宣言の一部解除(大阪・兵庫・京都・愛知・岐阜・福岡)		R3				
				・東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県		1				
						2				

＜全国・三重県・鳥羽市の観光客数・宿泊人員数の推移と主な発令事項・観光支援策＞



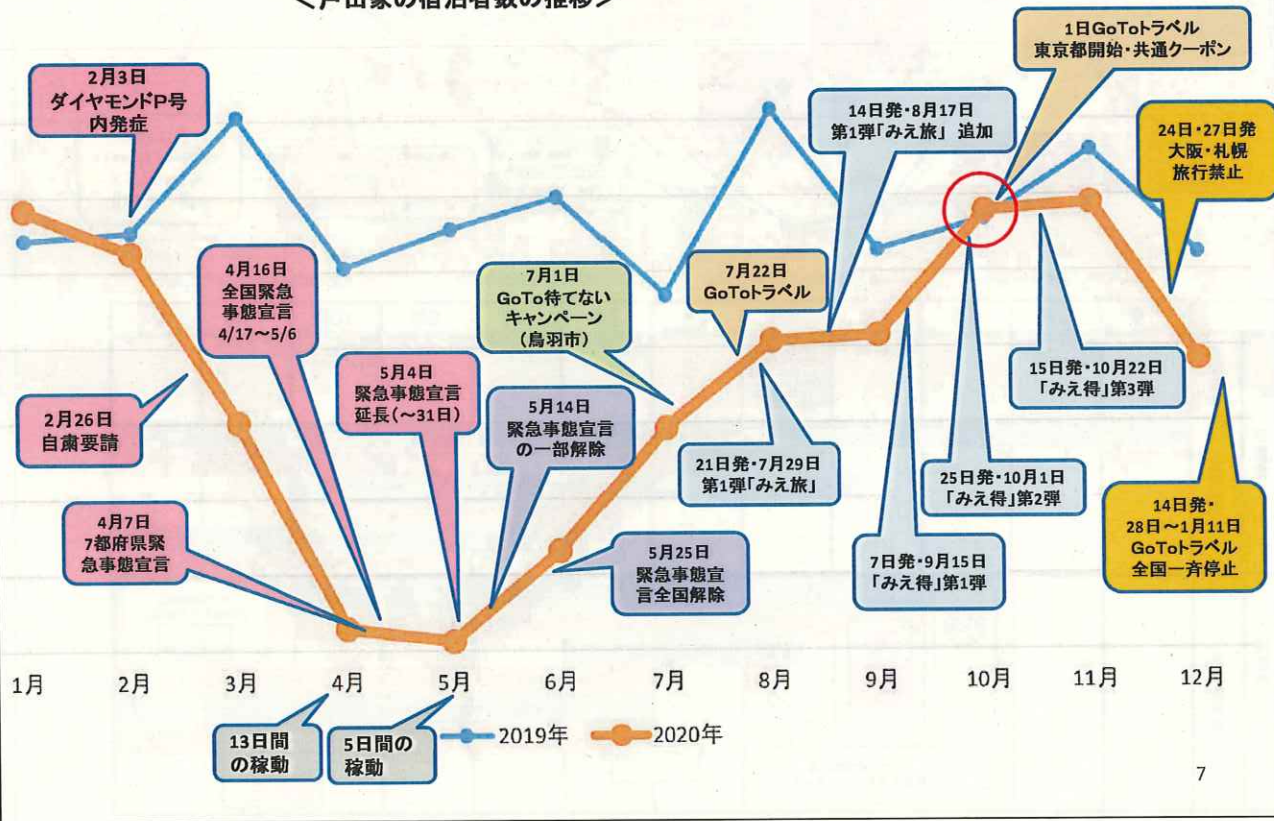
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
三重県	主な動き	3日、第9回水戸黄門・霧ヶ峰の地蔵湯に決意		20日、「三重県緊急事態宣言」実施	15日、結核コロナウイルス感染拡大防止に向けた「三重県海防」；20日、「三重県海防」；21日、「三重県緊急事態宣言」終了		28日、「三重県海防」 ver3	31日、「三重県海防」 ver4		1日、「三重県海防」 ver5、15日、「三重県海防」 ver6	10日、「三重県海防」 ver7	
	主な施策等				宮えてラッキー！スマホのみえ旅キャンペーン【第1～3弾】 オール三重で三重県産品を応援キャンペーン！ 宿泊予約短期協力金		県民限定の県内周遊型旅行の電気支援 県民限定のみえ旅プレミアム旅行券		三重県内周遊促進支援補助金 県内教育旅行促進支援事業		三重・愛知・岐阜県民限定のみえ旅トラベルクーポン	
鳥羽市	主な動き											
	主な施策等			域内消費促進「鳥羽まるみえバスポート」	域内消費促進「Lots Buy」とばキャンペーン 市民限定特別宿泊キャンペーン（利用休止・延長期間等対応あり） 利用予約短期協力金		県民宿泊促進「GoTo待てない！キャンペーン」、市内周遊クイズラリー 事業所等新型コロナウイルス感染症予防対策応援金 市内消費喚起「COOME ON（こい）とば券」		市内消費喚起「やまとちびな」 感染対策「飲めるスプレー」配布			

＜令和1年と令和2年との鳥羽市の主要観光施設と入湯者数(54施設 温泉振興会資料)＞



③ 戸田家と鳥羽市内施設の宿泊で見る推移と傾向

<戸田家の宿泊者数の推移>



(イ) 地域別・個人グループ別の变化 (鳥羽市資料)

地方	都道府県	個人・家族・グループ		団体		合計	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
近畿	三重県	218,734	15.1%	19,654	7.9%	238,388	14.0%
	和歌山県	14,890	1.0%	1,731	0.7%	16,621	1.0%
	滋賀県	34,295	2.4%	1,705	0.7%	36,000	2.1%
	京都府	49,747	3.4%	3,123	1.2%	52,870	3.1%
	大阪府	208,035	14.4%	38,558	15.4%	246,593	14.5%
中部	兵庫県	69,248	4.8%	6,902	2.8%	76,150	4.5%
	奈良県	50,140	3.5%	1,504	0.6%	51,644	3.0%
	愛知県	276,330	19.1%	14,761	5.9%	291,091	17.2%
	岐阜県	60,539	4.2%	6,891	2.8%	67,430	4.0%
関東	静岡県	30,750	2.1%	10,440	4.2%	41,190	2.4%
	東京都	114,440	7.9%	39,872	15.9%	154,312	9.1%
	神奈川県	54,465	3.8%	10,277	4.1%	64,742	3.8%
北陸甲信越	千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県	86,385	6.0%	14,242	5.7%	100,627	5.9%
北海道	山梨県・長野県・新潟県・富山県・石川県・福井県	44,590	3.1%	14,442	5.8%	59,032	3.5%
東北	青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県	7,863	0.5%	6,427	2.6%	14,290	0.8%
中国	鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県	16,130	1.1%	16,387	6.6%	32,517	1.9%
四国	徳島県・香川県・愛媛県・高知県	27,431	1.9%	10,867	4.3%	38,298	2.3%
九州	福岡県・佐賀県・長門県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県	12,251	0.8%	8,413	3.4%	20,664	1.2%
沖縄		18,142	1.3%	21,106	8.4%	39,248	2.3%
外国		1,507	0.1%	0	0.0%	1,507	0.1%
不明		48,228	3.3%	2,829	1.1%	51,057	3.0%
合計		2,653	0.2%	0	0.0%	2,653	0.2%
合計		1,446,793	100.0%	250,131	100.0%	1,696,924	100.0%

※割合は端数調整している。

2019年

近畿地区・中部地区が増加
三重県も大きく増加
関東地区が減少

2020年

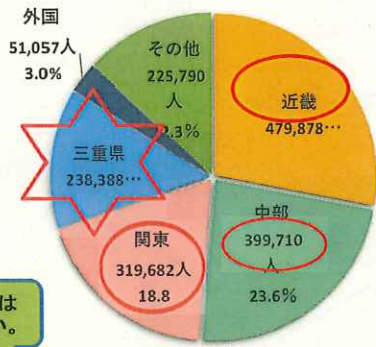
地方	都道府県	個人・家族・グループ		団体		合計	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
近畿	三重県	237,519	21.3%	16,736	17.6%	254,255	21.0%
	和歌山県	11,606	1.0%	299	0.3%	11,905	1.0%
	滋賀県	33,053	3.0%	372	0.4%	33,425	2.8%
	京都府	50,298	4.5%	2,828	3.0%	53,126	4.4%
	大阪府	184,558	16.5%	13,842	14.5%	198,400	16.4%
中部	兵庫県	52,190	4.7%	3,536	3.7%	55,726	4.6%
	奈良県	44,143	4.0%	1,216	1.3%	45,359	3.7%
	愛知県	262,209	23.5%	14,720	15.5%	276,929	22.9%
	岐阜県	50,606	4.5%	7,949	8.3%	58,555	4.8%
関東	静岡県	16,577	1.5%	2,755	2.9%	19,332	1.6%
	東京都	56,937	5.1%	7,353	7.7%	64,290	5.3%
	神奈川県	30,622	2.7%	1,744	1.8%	32,366	2.7%
北陸甲信越	千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県	38,595	3.5%	2,942	3.1%	41,537	3.4%
北海道	山梨県・長野県・新潟県・富山県・石川県・福井県	18,477	1.7%	1,719	1.8%	20,196	1.7%
東北	青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県	2,448	0.2%	1,213	1.3%	3,661	0.3%
中国	鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県	3,064	0.3%	5,838	6.1%	8,902	0.7%
四国	徳島県・香川県・愛媛県・高知県	8,264	0.7%	2,191	2.2%	10,455	0.9%
九州	福岡県・佐賀県・長門県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県	9,622	0.8%	1,300	1.4%	10,922	0.9%
沖縄		7,819	0.7%	6,326	6.6%	14,145	1.2%
外国		553	0.0%	0	0.0%	553	0.0%
不明		1,842	0.2%	440	0.5%	2,282	0.2%
合計		1,116,563	100.0%	65,229	100.0%	1,211,792	100.0%

※割合は端数調整している。

* グラフによる地域の変化

三重県内や近県への誘致施策が奏功！

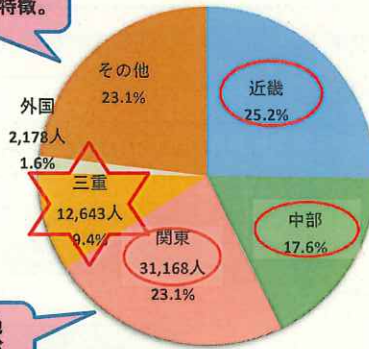
< 鳥羽市宿泊施設2019年 >



訪日外国人はほとんどない。

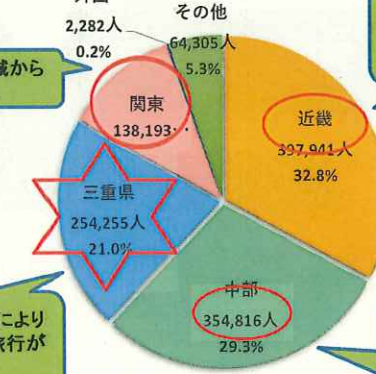
その他全国からの宿泊が多いのが特徴。

< 戸田家2019年 >



従前から関東地区からの実績が多いのが特徴。

< 鳥羽市宿泊施設2020年 >



関東地域からは減少。

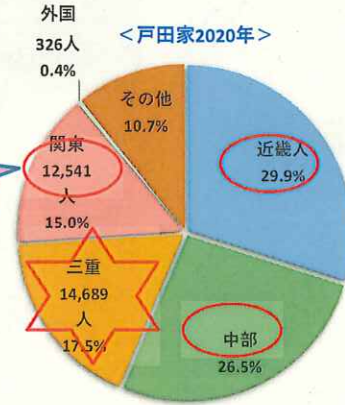
近畿は人員が減少したがシェアは大きく伸びた！

キャンペーンにより三重県内の旅行が伸びた。

強かった関東地区も大きく減少。

愛知県の人員は減少したが中部のシェアは大きく伸びた！

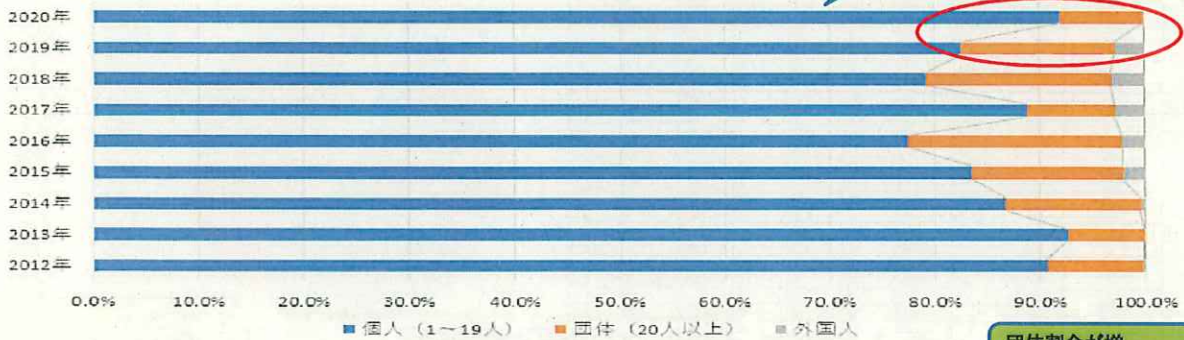
< 戸田家2020年 >



* 団体・個人の変化

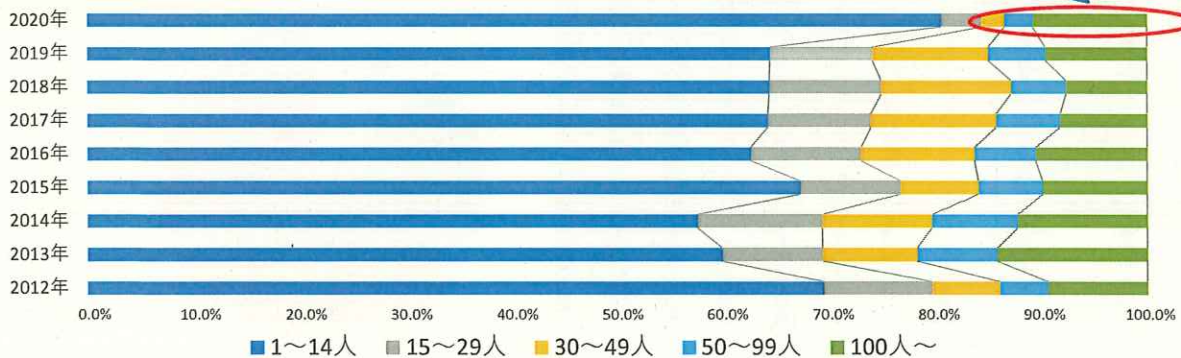
緊急事態宣言後、団体はほとんどなくなり、更にGoToトラベルなどの効果で個人が大きく伸びた。

鳥羽市宿泊における団体・個人の割合



団体割合が増。ほとんどが修学旅行！

戸田家宿泊における団体・個人の割合 (全体を100とする)



* 市内宿泊施設と戸田家(大型旅館)との宿泊人員の相違 (鳥羽市資料)

鳥羽市内施設と戸田家との宿泊数の差は何か？

<2019年の鳥羽市の宿泊数は>
1,696,924人
宿泊施設の人員稼働は
1,696,924/5,314,400=31.9%

<2020年の鳥羽市の宿泊数は>
1,211,792人
宿泊施設の人員稼働は
1,211,792/5,314,400=22.8%

戸田家 38.2%

戸田家 23.2%

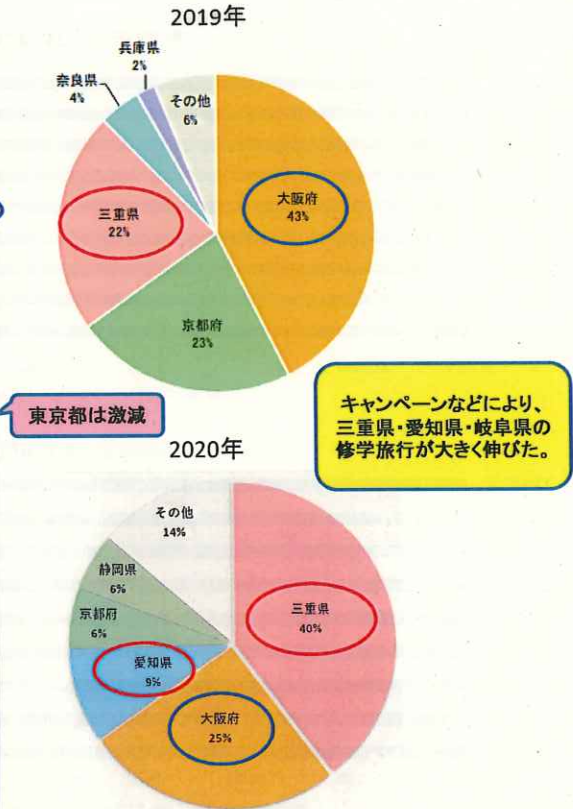
大型旅館は団体が入らないと稼働が落ちる！

人員稼働の差が縮まる！



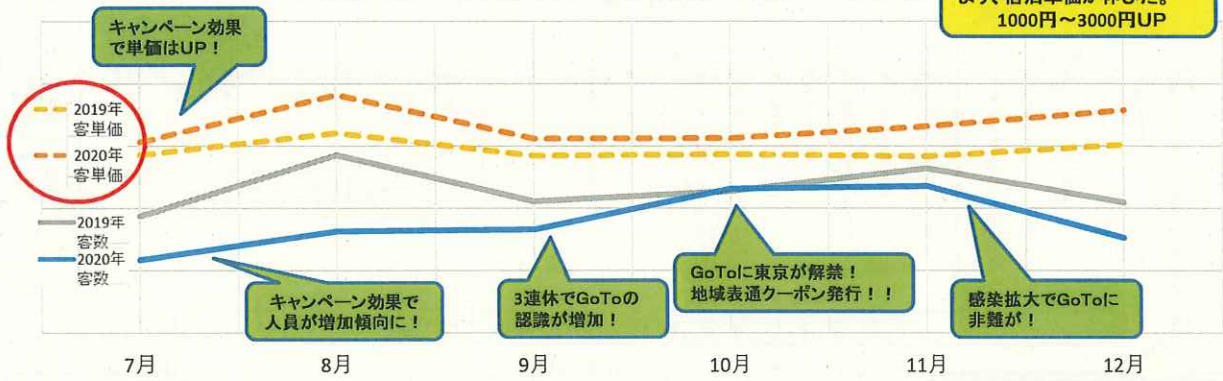
(ロ) 修学旅行における地域の変化

地域別	年別	小学校	中学校	高校	大学・専門	その他	合計	前年比	構成比
三重県	R1	5,109	649	794	442	5,859	12,850	259.1%	39.6%
	R2	21,272	8,757	2,256	475	520	33,290	412.1%	1.6%
和歌山県	R1	331	0	0	0	0	331	0	0
	R2	390	974	0	0	0	1,364	538	0
滋賀県	R1	494	0	0	44	0	538	0	0
	R2	1,310	11	284	0	60	1,665	309.5%	2.0%
京都府	R1	12,729	22	52	74	0	12,877	0	0
	R2	3,499	1,120	422	0	0	5,040	39.1%	6.0%
大阪府	R1	23,889	51	66	113	213	24,332	88.4%	25.6%
	R2	20,999	190	77	246	91	21,512	174.6%	0
兵庫県	R1	840	161	91	18	0	1,110	0	0
	R2	418	1,070	57	52	0	1,597	143.9%	1.9%
奈良県	R1	1,390	136	39	43	851	2,459	0	0
	R2	2,460	511	36	0	97	3,104	126.2%	3.7%
愛知県	R1	259	58	247	265	41	870	0	0
	R2	1,200	6,296	68	253	46	7,863	903.8%	9.4%
岐阜県	R1	85	0	0	0	0	85	0	0
	R2	89	1,738	39	0	0	1,866	2185.3%	2.2%
静岡県	R1	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	3,463	571	713	0	0	4,747	0.0%	5.7%
東京都	R1	122	47	250	47	0	466	0	0
	R2	0	0	0	16	0	16	3.4%	0.0%
神奈川県	R1	118	93	35	0	0	246	0	0
	R2	0	158	0	0	0	158	64.2%	0.2%
千葉県・埼玉県 栃木・群馬	R1	0	398	63	0	0	461	0	0
	R2	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
北陸甲信越	R1	195	0	45	0	0	240	0	0
	R2	64	30	222	0	0	316	131.7%	0.4%
北海道	R1	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	0	109	0	0	0	109	0.0%	0.1%
東北	R1	0	0	142	0	0	142	0	0
	R2	0	0	61	48	0	109	76.8%	0.1%
山陰中国	R1	0	6	15	100	0	121	0	0
	R2	0	193	136	0	0	329	271.9%	0.4%
四国	R1	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	0	0	726	0	0	726	0.0%	0.9%
九州	R1	0	0	34	0	0	34	0	0
	R2	0	185	0	0	0	185	544.1%	0.2%
沖縄	R1	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
外国人	R1	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
その他	R1	0	0	0	0	0	0	0	0
	R2	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
合計	R1	45,561	1,621	1,873	1,146	6,961	57,162	146.9%	100.0%
	R2	55,163	21,913	5,097	1,090	733	83,996	146.9%	100.0%



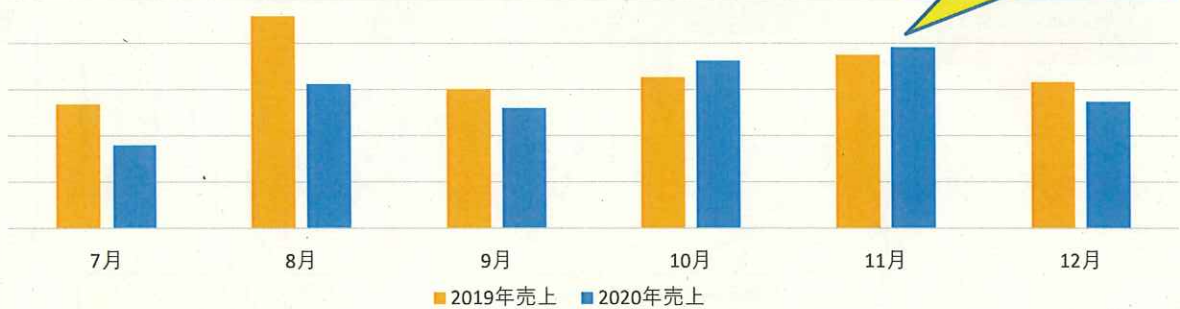
(ハ) 戸田家における支援策による効果……宿泊売上と宿泊人数と単価の推移

戸田家における宿泊人数と単価の推移 (2019年・2020年)

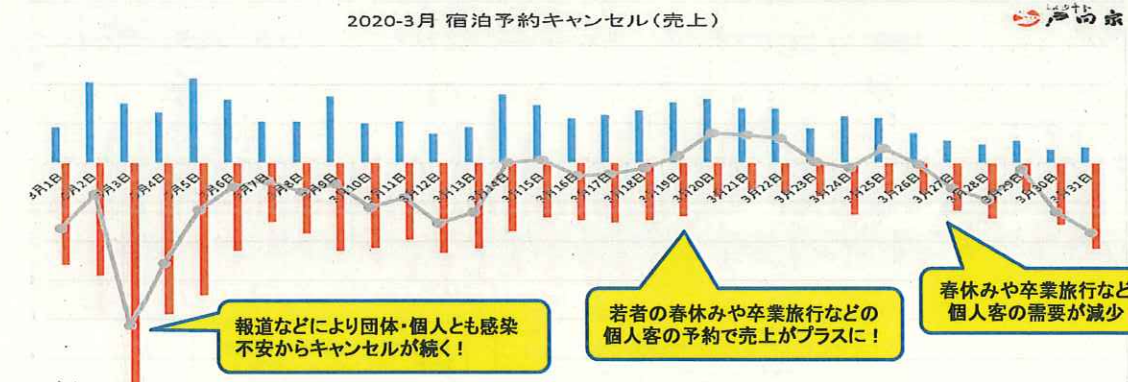
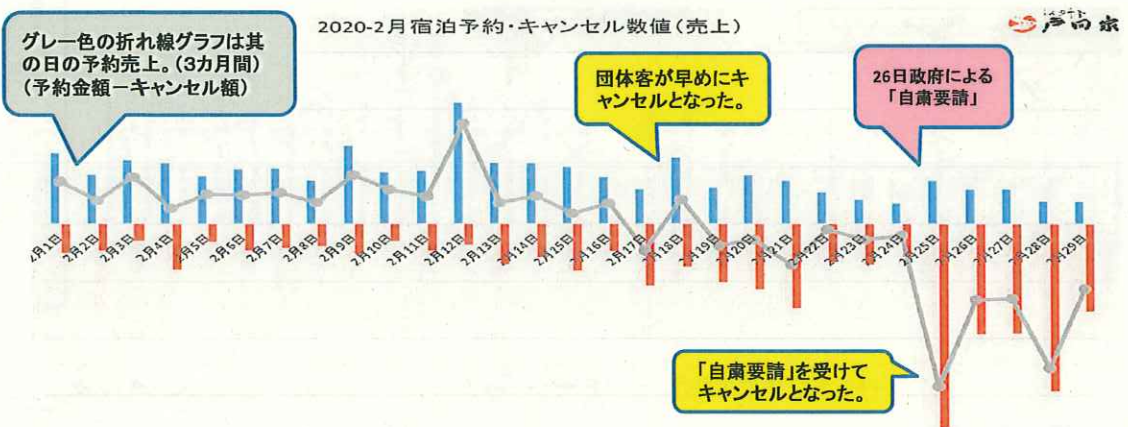


キャンペーンなどの補助金により、宿泊単価が伸びた。
1000円～3000円UP

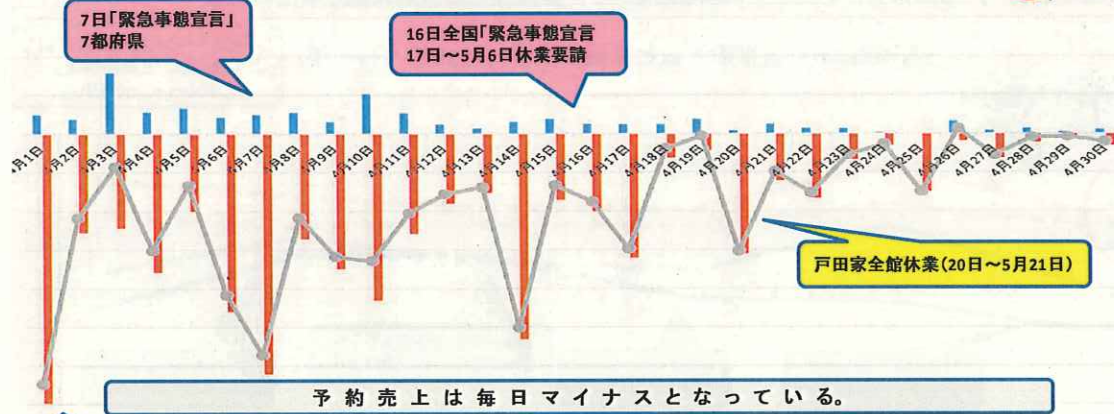
戸田家における宿泊売上の推移 (2019年・2020年)



(二) 戸田家における2月～11月の予約状況の推移 (上段が予約 下段がキャンセル)

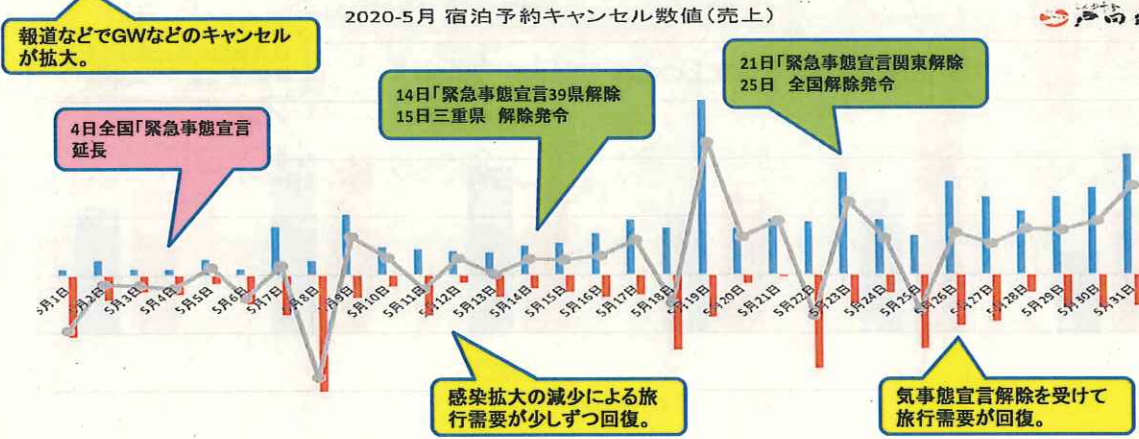


2020-4月 宿泊予約キャンセル(売上)



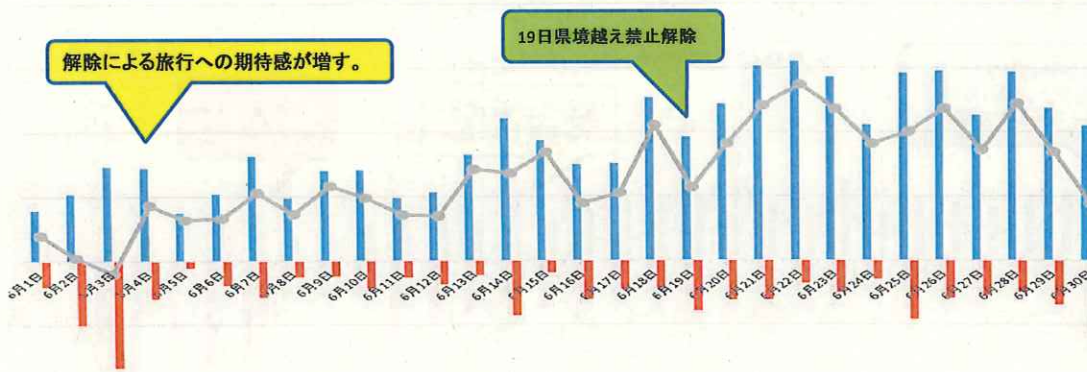
戸田家休業(6日・8日・9日・13日・15日)
営業日 5月21日

2020-5月 宿泊予約キャンセル数値(売上)



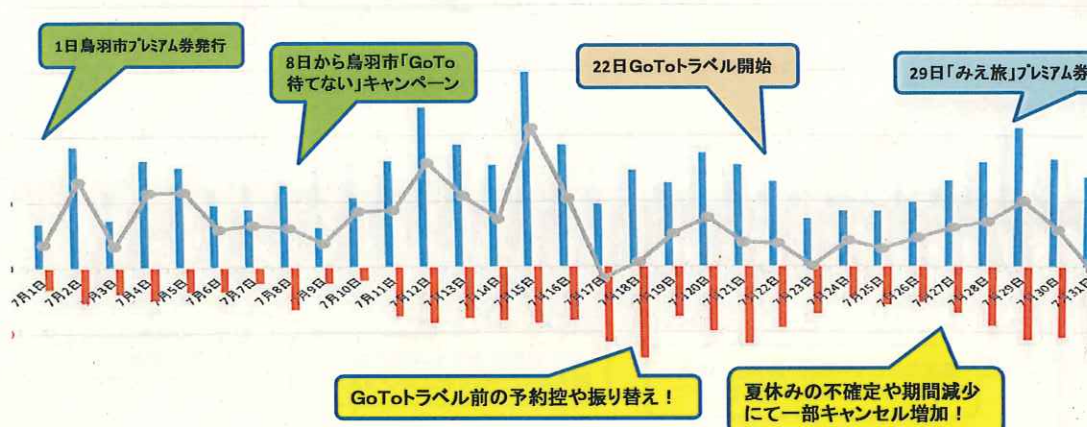
戸田家休業(1日～21日・24日～29日)
営業日 5日間

2020-6月 宿泊予約キャンセル数値(売上)



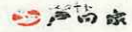
戸田家休業(1日～3日・29日～30日)
営業日 25日間

2020-7月 宿泊予約キャンセル数値(売上)



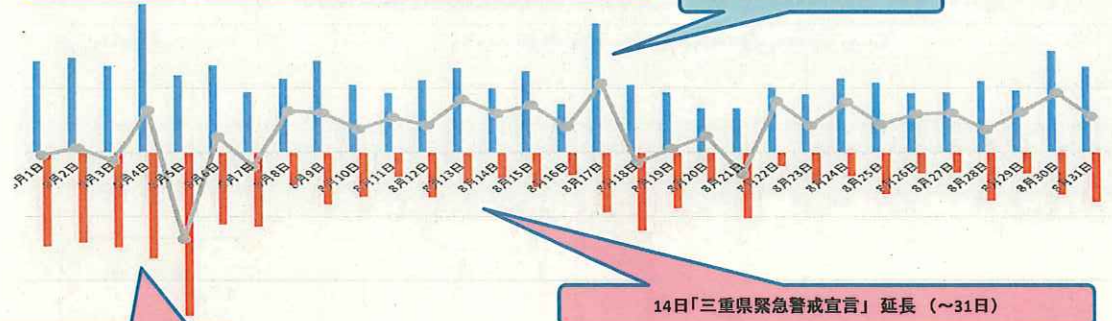
戸田家休業(1日～2日)
営業日 29日間

2020-8月 宿泊予約キャンセル数値(売上)



夏休み期間の減少！一部の小規模・高額旅館は個人旅行にて順調！

17日「みえ旅」プレミアム券 追加



3日三重県「緊急警戒宣言」

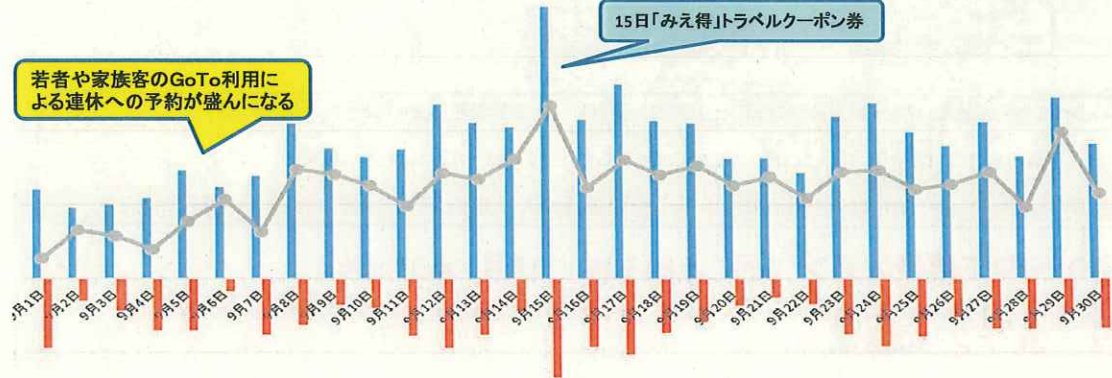
14日「三重県緊急警戒宣言」延長(～31日)

2020-9月 宿泊予約キャンセル数値(売上)



若者や家族客のGoTo利用による連休への予約が盛んになる

15日「みえ得」トラベルクーポン券



7

2020-10月 宿泊予約キャンセル数値(売上)



1日「みえ得トラベルクーポン券」第2弾

1日GoToトラベル東京&イート開始 共通クーポン券

22日「みえ得トラベルクーポン券」第3弾 全国

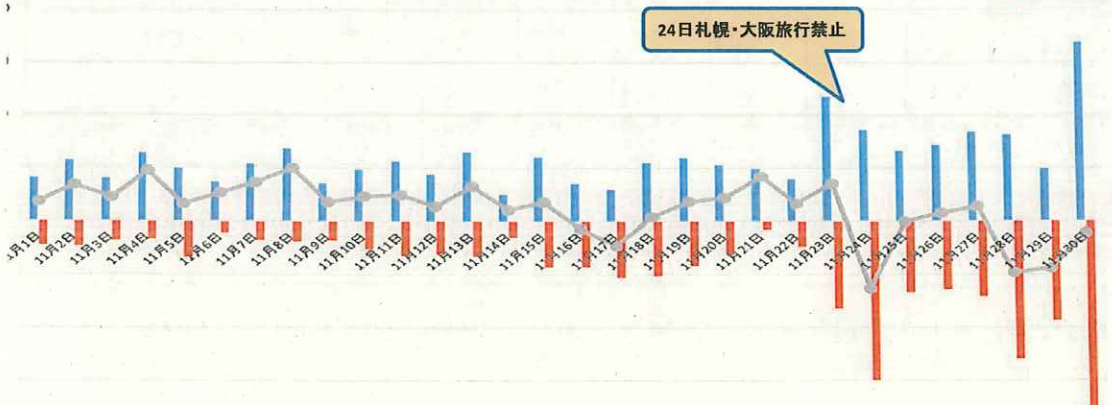


GoToトラベルの東京開始にてピーク

2020-11月 宿泊予約キャンセル数値(売上)



24日札幌・大阪旅行禁止

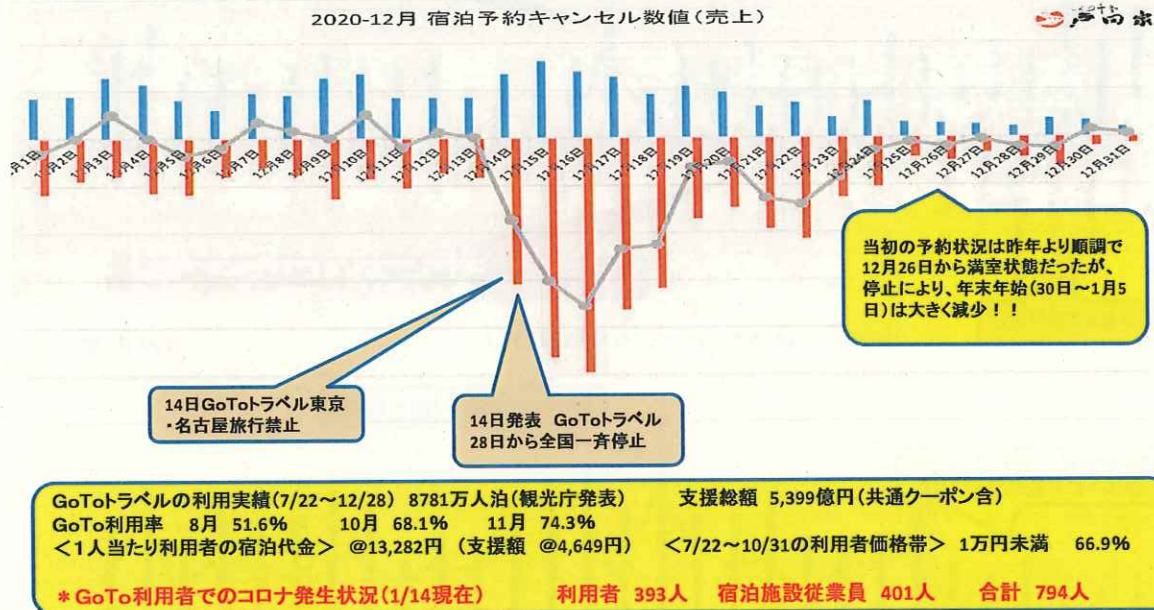


GoToトラベルへの非難が出始める

18

(2) 2020年・2021年の年末年始の実状と今後の観光

① 12月13日GoTo停止発表後の予約状況の推移(12月～)



<2020年下落最大月> 5月 ▲84.9% 12月 ▲37.9%

◎規制などの効果は当然にすぐに出てくるが、支援策などの効果は劇的には出てこないことが伺われる。

19

② 2020年年末から翌年年始にかけての状況

観光協会資料

宿泊施設	年度	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	合計	前年比
標本35軒	H.30	8,167	9,033	8,689	9,015	8,418	8,556	6,462	58,340	
標本32軒	R.1	8,377	9,248	8,840	9,284	8,790	8,176	5,677	58,392	
標本31軒	R.2	3,249	4,763	3,722	3,551	2,983	3,078	1,566	22,912	-60.8%

旅館等軒数148軒

総収容人員14,910人

※宿泊者数については、宿泊施設の収容規模ごと(6段階)に抽出した標本の数値をもとに推計しています。

宿泊施設	年度	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	合計	前年比
戸田家	H.30	531	506	532	532	495	572	473	3,641	
戸田家	R.1	481	537	524	530	515	485	436	3,508	
戸田家	R.2	92	309	214	211	135	137	56	1,154	-67.1%

* 大型旅館は大人気利用のイメージが強く、三密回避のために敬遠する傾向があり、忘新年会の宴会はほとんどなく、大型旅館には難しい状況であった。 其中で、小規模旅館では個室にて食事が出来、露天風呂付き客室などの完備にて人との接触を避ける要望に応え易く、また中小旅館はもともと団体が少ないのでその分影響が少なかったと思われる。

<GoTo停止期間の戸田家キャンセル状況> (R2年12月28日～R3年月7日) (2月15日現在)

<人員数> 12月 1,352名・1月 5,182名・2月 592名・3月 104名 合計 7,230名

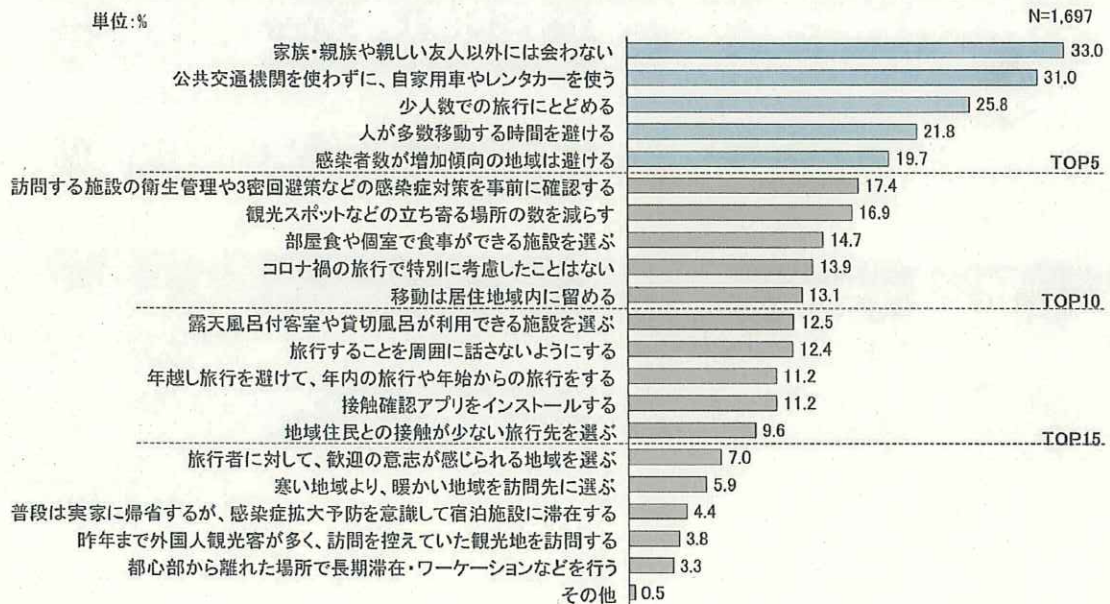
20

③ 2021年の観光の変化と志向

■ 感染再拡大中の20年/21年年末年始の旅行に意識すること

JTB総合研究所

■ 密を避けて旅行。旅行先の感染防止策を事前にチェック



21

■ コロナ禍の旅行再開の動き

JTB総合研究所

「新常態の 安・近・短」

1. 「新常態の安・近・短」

- ✓ 「安全安心、近場で同行者は近い関係（家族、親しい友人）、短い期間」
- ✓ 都心部から近く、自動車で行け、観光客が歩ける場所がある有名温泉地・景勝地
- ✓ 地方は県内・域内

◎内閣府による観光動向のキーワード「少・近・短」(少人数・近距離・短期間)

2. 若者の意欲が高い、シニアは低い

3. とにかく、旅行に行きたい、行くのが目的

4. 可処分所得は6か月連続実質増加（総務省家計調査10月現在）

◎ 中間層世帯の経済余力【可処分所得－(基礎支出＋通勤の機会費用)】

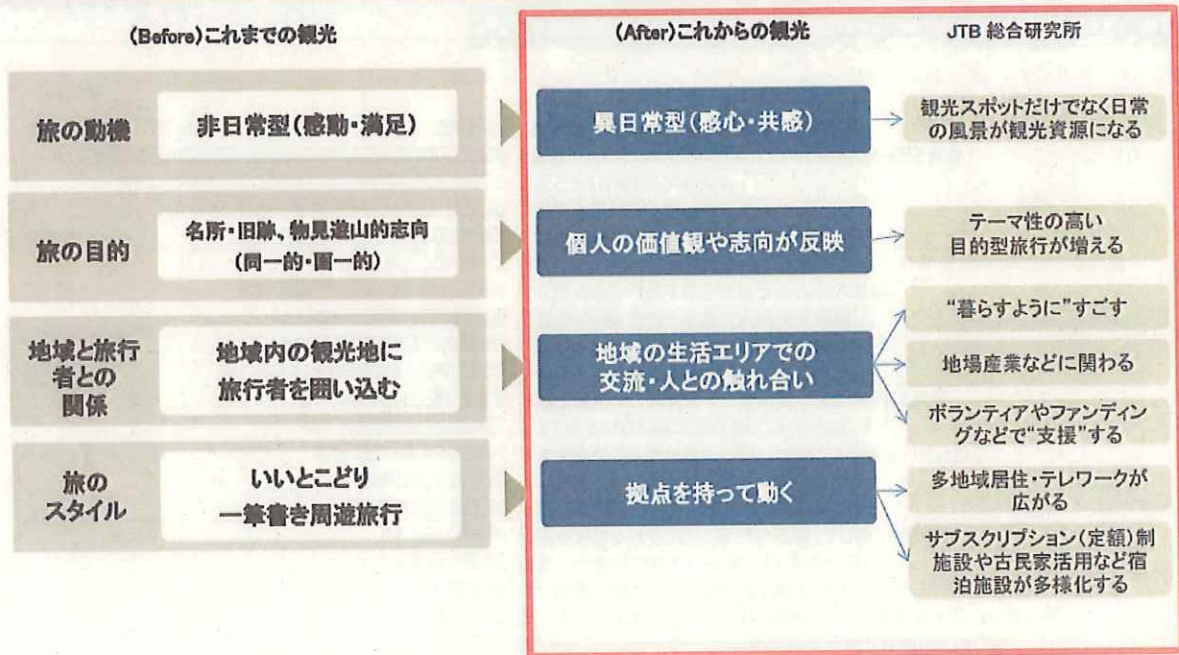
第1位 三重県 第2位 富山県 第3位 山形県 第4位 茨城県
 第45位 大阪府 第46位 沖縄県 第47位 東京都
 三重県 23万9千円 東京都 13万5千円 (理由…家賃が高い)

22

■ 変わる観光の志向と“ツーリズム”領域の拡大

■ 社会全体や観光のあり方の変化を見据えて、新しい観光推進をする地域が増える

JTB総合研究所



(3) 国、県、市による支援策への要望

【今回の経験を通じて、必要とする政策・施策事項について】

- ① 販促キャンペーンの催行…補助金による旅行費用の補填支援は必要。
- ② 資金繰り支援(融資)…利息支援や劣後ローンなどの資本制融資と言っても、結局は返済しなければならず、従って余裕のある返済猶予期限の設定を金融機関に協力要請するなどは必要。
また、大・中型旅館の中には実質無利息限度を超える場合があり、既存の借入と合わせての利息負担や軽減策への協力要請も必要。
今回の金融支援された施設の中には返済猶予期限過ぎ、返済期日が到来するところが出て来るが、これにより閉鎖や倒産をする施設が出る可能性が大きいと思われるので、ぜひこれらの猶予期間の延長は必要。
- ③ 公租公課の減免処置は必要。
- ④ 感染拡大の状況にもよるが、安心して観光にいける状況が解消されるまで支援策は必要。

【宿泊施設の地域への貢献度】

【地域経済への貢献】

取引事業者数	取引事業者への年間支払額
183万社	8兆5,788億円

【地域雇用への貢献】

社員雇用数	年間給与支給額	パート雇用数	年間給与支給額
69万人	2兆5,596億円	46万人	6,097億円

(注) 上記の数値は、46法人82旅館・ホテルの調査を基にした推計値

全国旅館政治連盟からの要望 (2月3日の観光産業振興議員連盟役員会にて、多田会長提出)

【緊急要望事項】

1. 資金繰りについて

資金繰りが大変厳しいことから、新型コロナウイルス関連緊急経済対策の特別融資及び実質無利子貸付制度の更なる拡大、及び制度期間の延長と申請要件の緩和等、及び更なる金融支援策（既往貸付の返済期間の猶予等）の実施をしていただきたい。

2. 持続化給付金等について

○緊急事態宣言により宿泊需要が激減しており、持続化給付金は救済を求める宿泊事業者にとって即効性のある支援制度であり、制度の拡充をしていただきたい。

○飲食業における時短要請に応じた事業所等に支給される協力金と同様の支援制度を宿泊業にも適用していただきたい。

3. GoTo トラベル事業一時停止及び緊急事態宣言に伴う対応について

○域内の「宿泊クーポン」について

感染拡大レベルの低い地域住民を対象とし、いち早く地方経済の活性化を図るべく GoTo トラベル事業の一時停止の段階的な解除と、都道府県民割等の地方自治体による需要喚起策を促進するため、「地方創生臨時交付金」を各自治体へ拡充交付していただきたい。

○GoTo トラベル事業の一時停止に伴い、影響を受けた期間を考慮し地域経済の活性化に即効性のある現行制度の延長等弾力的な運用をしていただきたい。

○緊急事態宣言の延長に伴い、2月1日以降利用日の予約キャンセルも多数発生しており、それにおけるキャンセル料取受を事業所が行う事は事実上困難であることから、2月1日以降利用日の予約キャンセルをキャンセル料補填対象としていただきたい。

4. 雇用調整助成金「特例措置」の延長について

緊急事態宣言による宿泊客の減少により休業を余儀なく実施する場合、雇用調整助成金の特例措置については、従業員の安定した生活を補償するため、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの間、延長をしていただきたい。

5. 各種税及び公共料金について

新型コロナウイルス感染症が収束するまでの間、現行の諸税の納付猶予及び減免措置の制度を延長していただきたい。

